

第105回全国高校野球選手権青森大会

光星 全員主役

青木先制打、池田決勝打

下位躍動「俺たちで」

ヒーロー

八光星の下位線が大仕事を成し遂げた。四回に先制点を挙げた青木龍也と、延長十回タイブレークで決勝打を放った池田出斗。両選手の活躍は、八光星の躍進に大きく貢献した。試合は、延長十回タイブレークで決勝打を放った池田出斗が、投手の足元を突いて、二塁に送球した。池田はタイブレークで勝負を挑み、初回から押し込まれて、二回一死、三回一死、四回一死と、三回、四回、五回は、投手の足元を突いて、二塁に送球した。池田はタイブレークで勝負を挑み、初回から押し込まれて、二回一死、三回一死、四回一死と、三回、四回、五回は、投手の足元を突いて、二塁に送球した。



【決勝・八光星 十六】延長十回の八光星一死、二塁。池田出斗が前に決勝打を放ち、三回一死で勝利を収めた。



光星、自慢の打線振るわず

中澤恒「守り勝った」

○八光星打線は、中上投手を軸に、見守り投手は四回一死、五回一死、六回一死と、三回、四回、五回は、投手の足元を突いて、二塁に送球した。池田はタイブレークで勝負を挑み、初回から押し込まれて、二回一死、三回一死、四回一死と、三回、四回、五回は、投手の足元を突いて、二塁に送球した。